

英語

参加費無料

論文査読対策セミナー

本セミナーでは、英語論文を査読される側（執筆者）と査読する側（査読者）両方の立場で、査読対策を学びます。前半は、執筆者による効果的なカバーレターの書き方と査読者への回答についてご講義いただきます。また後半は、査読者に有用な査読実績登録プラットフォーム“Publons”をご紹介します。

2018年

7/5

木

場 所：大学会館2階。ラーニングコモンズA。

対 象：本学教員、研究員。先着20名。

申込方法：以下のサイトをご覧ください。

10:40~12:40 <http://ura.saitama-u.ac.jp/event/>

10:20~10:40 開場・受付

10:40~11:40 **Writing Cover Letters and Responses to Reviewers**

David Kipler 氏（英文校正エディター）

*講義は英語で行います

11:40~11:55 休憩

11:55~12:40 **Publons** – 研究者向け査読実績登録プラットフォーム

仁村 幹彦 氏（クラリベイト・アナリティクス）

お問い合わせ 埼玉大学 研究機構 URA オフィス（担当本間URA）

TEL: 048-714-2068（内線3597） E-mail: rao@gr.saitama-u.ac.jp